

自慢の、思い出の、
アンモナイトたちです



北海道博物館第19回企画テーマ展・北海道化石会発足50周年記念展

アンモナイトと生きる

- 50年の歩みとこれから -

2022年 2月19日(土) ~ 5月22日(日) 観覧無料

休館日：毎週月曜日(ただし、3月21日は開館)、3月22日(火)

観覧時間：9:30~16:30(2~4月)、9:30~17:00(5月)*入場は閉館の30分前まで。

会場：北海道博物館 2階特別展示室

主催：北海道博物館、北海道化石会

協力：北海道恐竜・化石ネットワーク研究会(事務局：北海道総合政策部地域創生局地域政策課)

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための対策を講じた上で開催します。感染状況によっては、内容の変更、開催を中止する場合があります。最新の情報は、下記QRコードからご確認ください。



昭和45年(1970年)、化石を愛好する人たちの交流をはかることなどを目的として、北海道化石会が発足しました。会員が道内各地で発見した化石は、特にアンモナイト研究の発展に大きく寄与し、北海道博物館をはじめ全国の博物館などで収蔵・展示されることで、その魅力をたくさんの方々に伝えてきました。本展示会では、北海道化石会発足50周年を記念して、会員自慢・思い出の化石と、会員から当館に寄贈された化石を特別公開します。また、会員が化石に興味をもったきっかけ、クリーニングや保管方法の秘話などを併せて紹介します。

第一章 北海道とアンモナイト

北海道の地質とアンモナイトの秘密が明らかに!



「日本蝦夷地質要略之図」
北海道大学附属図書館所蔵



「ライマン氏と助手たち」
北海道大学附属図書館所蔵



オキトロピドセラスの一種
(*Oxytropidoceras* sp.)

アナゴードリセラス・ハワーシ
(*Anagaudryceras howarthi*)

第二章 私の自慢・思い出のアンモナイトたち

クリーニングしたての化石のほかはじめて見つけたものなど特別な化石約150点を公開!

第三章 アンモナイトと関わる人々

会員や博物館職員の化石との思い出・出会いを紹介!



発掘調査の様子



化石のクリーニングに使う道具

関連イベント

ミュージアムカレッジ

学芸員が語る! 第19回企画テーマ展の見どころ

講師: 圓谷昂史・尾曲香織・久保見幸(当館職員)
日時: 4月16日(土) 13:30~15:30
会場: 北海道博物館 講堂
定員: 80名(先着) 事前申込(3/17から受付)
対象: どなたでも

ちゃれんがワークショップ

アンモナイト折り紙から学ぶ 生物の形の不思議

講師: 水島未記・圓谷昂史・久保見幸(当館職員)
日時: 5月15日(日) 13:30~15:30
会場: 北海道博物館 講堂
定員: 10名(先着) 事前申込(4/16から受付)
対象: 大人向け(中学生以上)

特別イベント

石の中からホンモノの化石を掘りだしてみよう!

講師: 圓谷昂史・久保見幸(当館職員)・北海道化石会会員
日時: 5月5日(木・祝) ①11:00~12:00、②13:30~14:30
会場: 北海道博物館 講堂
定員: 各10名(先着) 事前申込(4/6から受付)
対象: 子ども向け(小学生/中学生、小学生以下は保護者同伴)

申込方法

☎ 011-898-0500

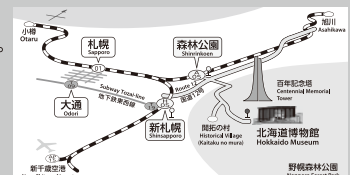
受付時間: 開館日の午前9時30分~午後5時
*感染状況によっては、内容の変更、開催を中止する場合があります。

■交通案内

- バス 新札幌駅から バスターミナルのりば⑩(北レーン) ジェイ・アール北海道バス 新22「開拓の村」行き乗車、「北海道博物館」下車。森林公園駅から 東口のりば 新札幌駅から上記のバスが森林公園駅に寄ります。大塚・江別方面から ジェイ・アール北海道バス 夕鉄バス新札幌方面行き乗車、「厚別東小学校前」下車(バス停から徒歩15分)。
- タクシー 新札幌駅から約10分 ○徒歩 森林公園駅から20~25分 ○駐車場有(105台・無料)

北海道博物館
森のちゃれんが HOKKAIDO MUSEUM

〒004-0006 北海道札幌市厚別区厚別町小野幌53-2
TEL 011-898-0466(総合案内)
FAX 011-897-1865



ウェブサイト <https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp>
Twitter @Hokkaido_Museum